

ご転任の先生からの  
メッセージ

11回生 平松 雅夫



この度の移動により愛知県立二宮高等学校に転任になりました。母校で十五年間お世話になり、諸先生方を始め、同窓会の役員の方々と生徒諸君に感謝の気持ちで一杯です。

この間、印象に残ることは、やはり同窓会事業です。

一万人を超える会員の方々に毎年発送されている会報は、赴任した年から始められました。発送の係として、体操部の部長と共に校内合宿の夜遅くまで作業したときのあの封筒の山は、今も忘れることができませぬ。また、二十五年を記念して同窓会名簿を作成する際、三回生だけが卒業アルバムにも住所が載っておらず、校内中の古いファイルを探し、かろうじて見つけることができた総務部のファイルにあった赤茶けたプリント一枚、なんとか名簿の発刊に間に合わせることができたときの喜びは何とも言えないものがありました。

また、卒業二十年を記念した学

年同窓会を在任中に実現することができました。

幹事会で提案されながらも実現できなかったこの企画は、九回生の塚本先生が四年前に始めて実現し、七〇名の方が参集し、大いに盛り上がりを見せていただきました。翌年が当番の年ということと、学年幹事の大竹さんや他の同級生の助けをお借りして連絡を取り合い、一年前から何回も会合を設け、やっとの思いで実現する事ができました。百名越す同級生や旧担任の先生方に来ていただき、楽しい一時を過ごすことができました。自分にとっても二十年間の歩みを振り返るいい機会でもありました。

今後とも西高生が、よき伝統を受け継ぎ、西高同窓会が、益々のご発展をされることを祈念いたします。



外務省「高校講座」開催

講師は同窓生海部さん

平成十年六月二十日(土)午後、外務省の「高校講座」が開催されました。これは、外務省が募っている同講座に西高が申し込みをし受け入れられたもので、二・三年生を中心とした約百名の参加者で会議室が埋め尽くされました。外務省の計らいがあつてか、講師には西高の第十八回卒業生の海部篤氏が派遣されました。海部氏は、一橋大学から外務省に入省し、アジア局北東アジア課課長補佐として活躍されています。

「国際社会と日本」若者に期待されるもの」と題した講演は、次代を担う高校生が、流動する国際情勢や外交問題についての理解を深め、広い視野の下に自分達の生きる未来を考えることが必要であるなど、示唆に豊かな内容でした。ドイツ語通訳を務めた時の失敗談、体験談や質疑応答なども交えながら、あつという間の一時間半となりました。

講演会の後は、生徒会執行部との簡単な座談会が設けられました。お茶と手作りデザートを開みながらのくだけた雰囲気の中で、二十年前の西高の様子について伺うことができました。西高祭、修学旅行、受験勉強などの思い出話から、時代が違っても、西高という固い絆で繋がっていることを確信することができました。



西高&INTERNET

9回生の鷺津秀樹さんが西高の学校行事、部活動、話題をインターネットのホームページで紹介してくださっています。

URL <http://www.ops.dti.ne.jp/~iwh/> または <http://www.ilc.or.jp/~belcosmo/iwh.htm>

また、28回生の牧裕二さんがインターネット上で西高OBのML(メーリングリスト)を開いていますので、興味をお持ちの方はご参加ください。ML参加のお申し込み先

E-mail [maki@claris.office.ne.jp](mailto:maki@claris.office.ne.jp) 牧さん迄



同窓会報原稿の募集

同窓会事務局では、会報に掲載する原稿を募集しています。

卒業後さまざまな分野でご活躍の皆さんの近況をお知らせください。経営している会社や商店のこと、趣味や旅行のこと、ご家族のこと、何でも結構です。また、同窓会の活動や会報についてのご意見、ご要望をお待ちしています。

同窓会事務局あて郵便かFAXでお送りください。

くわしくは、事務局までお問い合わせください。

同窓会名簿のご案内

昨年度発行いたしました会員名簿に若干の残部があります。ご希望の方は一部三、〇〇〇円(送料別)で販売いたしますので、事務局までお問い合わせください。

また、名簿の編集は関西廣済堂に依頼しております。それ以外の業者は関係ありませんのでご注意ください。